

令和7年度農山漁村交付金(農山漁村発イノベーション対策)のうち農山漁村発イノベーション推進事業及び整備事業(農福連携型)事業実施主体 評価一覧

1. 事業評価の実施

令和6年度に実施された「農山漁村交付金(農山漁村発イノベーション対策)のうち農山漁村発イノベーション推進事業及び整備事業(農福連携型)」の事業について、「農山漁村振興交付金農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記5の第9の2の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 事業評価結果の総括

令和6年度に交付金事業を実施した関東農政局管内の12地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。その結果、優良と認められる地区が10地区、良好と認められる地区が1地区、総合的に低調と認められる地区が0地区、評価対象外が1地区との評価結果となった。

3. 各地区の評価結果

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
関東	茨城県	石岡市	社会福祉法人桐孝会	/	/	/	● ★	● ★	■	/	/	A	コロナ対策のため、計画していたイベントを中止しており、売上高の目標は達成できなかったが、その他の目標については計画通り実施している。 総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	茨城県	神栖市	株式会社agri new winds	/	/	/	● ★	●	■	/	/	A	初めてのしいたけ栽培で、生産量が安定せず、売上高目標については達成できなかったが、その他の目標については計画通り実施している。 総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	長野県	安曇野市	Astoria合同会社	/	/	/	● ★	●	■	/	/	A	昨年度より安定的に出荷できる枠組みが完成し、すべての目標について計画通り実施している。 総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	群馬県	高崎市	特定非営利活動法人 AgriFirmJapan	/	/	/	/	★		/	/	A	当初予定していた市場への出荷作業については、先方の都合で中止となってしまったが、自社製品の作業に切り替え、目標は達成している。 総合的に事業実施の成果は優良と認められる。

関東	埼玉県	美里町	社会福祉法人美里会	/	/	/	/	/	● ★	●	□	/	B	昨年度ハウスの完成が遅れたため、全体的に作業が遅れ、売上高については目標を達成できなかったが、その他の目標についてはおおむね達成している。 総合的に事業実施の成果は良と認められる。
関東	千葉県	木更津市	合同会社木更津ベリー	/	/	/	/	/	● ★	●	□	/	A	雇用又は就労人数については、目標を大きく上回っている。 総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	千葉県	白井市	社会福祉法人フラット	/	/	/	/	/	● ★	● ★	□	/	A	除草作業の遅れなど、作物の品質を高めきれず、売上高は目標に届かなかったが、その他の目標については計画通り実施している。 総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	東京都	世田谷区	株式会社AGRIKO	/	/	/	/	/	●	●	□	/	A	目標はおおむね達成しているが、商品の売り切れが発生してしまった。生産力が上がれば、さらに売上高が上がると思われる。 総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	東京都	八王子市	一般社団法人都市農福を推進する会	/	/	/	/	/	● ★	●	□	/	A	売上高は目標に達しなかったが、取引先も増えてきており、改善が期待できる。 総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	山梨県	山梨市	Ray International株式会社	/	/	/	/	/	● ★	○	□	/	A	整備事業が若干遅れたため、農福連携事業にも遅れが生じ、雇用及び就労人数が目標に達しなかったが、その他の目標については計画通り実施している。 総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	山梨県	北杜市	オーガニックライフ八ヶ岳株式会社	/	/	/	/	/	● ★	○	□	/	A	整備事業が若干遅れたため、売上高と交流人口が目標に達しなかったが、その他の目標については計画通り実施している。 総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	長野県	長野市	一般社団法人信州福祉ファーム	/	/	/	/	/	● ★	○	□		評価対象外	初年度は、事業実績の数値目標を設定していないため、評価対象外

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ソフト対策 ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)
ハード対策 ☆…交付対象年度(計画) ★…交付対象年度(実施済) ◇…目標年度(計画) ◆…目標年度(実施済)
重点指導 ▼…重点指導(通知) △…重点指導(結果報告予定) ▲…重点指導(結果報告)

(注2) 「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調 評価対象外…評価対象外

4. 第三者機関の意見聴取

農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記5の第9の3の規定に基づき、第三者機関である「農山漁村振興交付金(都市農村交流等)評価委員会」を組織し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

【評価委員会 委員】

委員長：北田 紀久雄(元東京農業大学 教授)

委員：川口 良子(合同会社デザイン・アープ 代表社員)

委員：岩田 雅弘(日本政策金融公庫農林水産事業本部 関東甲信越地区 総括課長)

委員：藤沢 直樹(日本大学 生物資源科学部 環境学科 専任講師)

【令和7年度評価委員会の開催概要】

第1回評価委員会

- 1 日時：令和7年7月17日(木) 10:15～12:00
- 2 場所：さいたま新都心合同庁舎2号館13階第4会議室
- 3 議事概要
①令和7年度農山漁村振興交付金の評価(案)について
今年度の評価対象となる12の事業実施主体について評価(案)を提示し質疑応答の結果、いずれも案のとおり了承された。
- 4 主な意見
・特になし。

第2回評価委員会

- 1 日時：令和7年8月6日(水) 14:00～16:00
- 2 場所：さいたま新都心合同庁舎2号館11階第1会議室
- 3 概要
①第1回評価委員会に置ける質問への回答及び評価結果(案)について
・質問、意見なし。
- 4 主な意見
・なし。